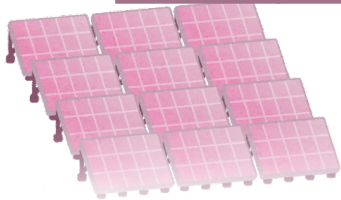


知は力、継続は力！ 学習から実践へ！

自然エネルギー



連続講座

第8期
2025年5月
～11月

昨今の夏の異常な気温上昇、大きな災害をもたらす大洪水、世界のあちこちで繰り広げられる大規模な山火事などを見る時、異常気象、気候危機は目の前で進行しており、地球温暖化対策、その中心としてのCO₂の削減、化石燃料からの脱却が世界共通の喫緊の課題になっていると実感します。

また、11年前の福島第1原発事故とその後の経過、そして、昨年1月の能登半島地震で避難計画が全く機能しなくなる現実を見る時、原子力発電も安全安心の電力ではなく、脱却すべき電源であると痛感するものです。

そして、そのどちらにも応えるのが自然エネルギー・再生可能エネルギーであり、自然エネ・再エネの推進こそ「王道」であると痛感します。

ところが先に閣議決定された第7次「エネルギー

基本計画」では、“原発への依存度を削減する”としてきた従来の方針を削除し、2040年の電力構成として原子力発電2割(現行8.5%)、火力発電3～4割を掲げ、まさに原発回帰・石炭火力温存の基本計画にしています。

私たちは、これからの世代に手渡すべきエネルギー社会として、“自然エネルギー100%の大阪と日本”を目指します。そのためにも自然エネルギーとは何か、再生可能エネルギーとは何かを継続的に学び、現地に学び、出来るところから一步一步実践していくことが大切だと考えています。

2025年度も下記のような内容で原発ゼロの会・大阪の自然エネルギー連続講座を開催します。積極的にご参加くださいますようお願いいたします。

● 2025年度の講師のみなさん ●



5月28日(水)

和田 武さん
(自然エネルギー市民
の会代表)



7月30日(水)

岩井 孝さん
(日本科学者会議
原問研委員)



9月24日(水)

藤田 太裕さん
(地域計画建築研究所・
アルパック)



11月26日(水)

林 敏秋さん
(NPO 法人きょうと
グリーンファンド)

● 視察・見学会、自然エネ推進交流集会 ●

視
察
見
学
会

10月23日(木) 終日

兵庫県および宝塚市の“地域循環型共生圏事業”とその実践、宝塚すみれ発電の歴史と事業および西谷ソーラーシェアリング協会の取り組みなどについて現地で学びます。

太陽
光
発
電
交
流
集
会

9月13日(土)

大阪民医連およびZoom

①午前中 シンポジウム「太陽光発電を大きく推進するために」

②午後 ●展示会「わが家・わが事業所・わが地域の太陽光発電」

●ワークショップ「ミニソーラー発電システムづくり」

原発をなくし、自然エネルギーを推進する大阪連絡会(原発ゼロの会・大阪)
協賛 日本科学者会議大阪支部 自然エネルギー市民の会 自然エネルギーねやがわ市民の会

第1講

5月28日(水)

午後6時30分～

●会場 大阪民医連およびZoom

再エネ普及の最新動向 からの未来社会展望

～気候危機防止のエネ転換が
創り出す持続可能社会～

講師 和田 武 さん

自然エネルギー市民の会代表
元日本環境学会会長

●講演要旨 2024年の気温が産業革命期から1.5℃超上昇、地球システムの転換危機が迫り、社会を負の転換に陥れるリスクがあるが、世界では陸上風力/太陽光発電のコストが最安価になり、再エネの年間導入量が急増、2030年までに3倍増の可能性もある。トランプ政策や第7次エネ計画は、再エネを抑制し既得権益を維持しようとする動きだが、市民地域主導の再エネ普及がもたらすエネ生産手段の民主的社会的な転換を通じて、新たな生産関係が生まれ、持続可能社会へ移行する。

第3講

9月24日(水)

午後6時30分～

●会場 大阪民医連およびZoom

持続可能な地域経済づくり と再エネの推進

～活用できる国や地方自治体の
補助制度など～

講師 藤田 太裕 さん

株式会社地域計画建築研究所(アルパック)
サステイナビリティマネージメントグループ 研究員

●講演要旨 持続可能な地域経済づくりと再エネの推進について、地域資源の活用の観点から、その中で再生可能エネルギーの導入などによる経済的なメリットを踏まえつつ、環境保護や、地域循環共生圏の形成などの考え方をお話します。また、再生可能エネルギー導入促進補助制度とともに、特に身近な戸建て向け太陽光発電関連市場について、創蓄システムの動向と、産業構造の解説、戸建てへの太陽光発電・蓄電池導入の検討にあたって留意点の解説、よくあるトラブルを紹介いたします。

第8期

自然

エネルギー

1

連続

講座

座

1

連続

講座

座

座

座

第2講

7月30日(水)

午後6時30分～

●会場 大阪民医連およびZoom

第7次エネルギー基本 計画で示された原発回 帰政策の問題点と次世 代革新炉について

講師 岩井 孝 さん

元日本原子力研究開発機構研究員
日本科学者会議原子力問題研究委員会委員

●講演要旨 2月に閣議決定された第7次エネルギー基本計画では、従来の「可能な限り原発依存度を低減する」から「原発を最大限活用する」と原発回帰への大転換を決定した。次世代革新炉と称する原発の建設も盛り込まれている。使用済燃料を再処理して取り出したプルトニウムを再利用する核燃料サイクルに固執している。今回決定された原発回帰政策は、原発の危険を増大させ、将来への負の遺産を増やすことを批判する。また、使用済燃料の貯蔵や次世代革新炉について解説する。

第4講

11月26日(水)

午後6時30分～

●会場 大阪民医連およびZoom

自家消費型太陽光発電 の仕組みとメリット

～電気代の削減はどれくらい可能か～

講師 林 敏秋 さん

認定NPO法人きょうとグリーンファン

●講演要旨 FITがはじまって太陽光発電の設置価格は急速に低下しました。それとともに買取価格も低下し、電気を買う時代から発電して使う時代になりました。電気代の高騰とともに、太陽光発電の自家消費に注目が集まっています。どのようなシステムでどのようなメリットがあるのか。再エネ100%社会を実現するにはまだまだ導入することが必要です。自家消費型太陽光発電はその切り札となるのか。共に学び考えます

●視察・見学会●

兵庫県および宝塚市、宝塚すみれ発電 および西谷ソーラーシェアリング

実施月日 **10月23日(木)**
午前8:30～午後5:00

●視察・見学先

午前中、宝塚市役所で兵庫県および宝塚市の担当者から“地域循環型共生圏事業”と、それに基づく宝塚市での環境・再エネ推進事業の実際を学びます。また午後は、宝塚市の西谷地域でのソーラーシェアリングの取り組みと宝塚すみれ発電の歴史や事業などについて学びます。

●募集定員 40名

●交通手段

大阪民医連(大阪市中央区)を出発・解散地点にして、大型貸し切りバスで移動します。

●太陽光発電交流集会●

9月13日(土) 大阪民医連

シンポジウムと展示会・ワークショップ

●午前 10:00～12:00

シンポジウム「太陽光発電を大きく推進するために」

①FITの動向と太陽光発電事業の展望

豊田陽介さん(気候ネットワーク)

②自家消費型太陽光発電の推進

林 敏秋さん(京都グリーンファン)

③ゼロ円システムによる太陽光発電所の普及

菅沼利和さん(飯田おひさま進歩エネルギー株式会社)

●午後 13:30～16:00

①展示会「わが家・わが事業所・わが地域での太陽光発電」

家庭や事業所、あるいは地域で取り組んでいる様々な太陽光発電を、実物や模型、パネルなどで展示し、設置者から運用の実際についてお話を聞きます。

②ワークショップ「ミニソーラー発電システムづくり」

昨年同様に、その場でミニソーラーシステムを組み立て、完成品を持ち帰っていただきます。部材は注文を受けて事務局で用意します。システムはバージョンアップしてVer2.0です。

○申込締め切りと定員 部材調達のために締め切りは7月31日とし、定員は10名とします。

参加費・申し込み方法など

■ 連続講座

- 参加・資料代
1回 800円 (学生:無料)
4回連続ご参加の方は2,800円
- 紙ベースのレジュメについて
Zoom参加で紙ベースのレジュメをご希望の方は、郵送料実費として1回につき180円のご負担をお願いします。

■ 宝塚市の視察・見学会

- 参加・資料代 800円
- 交通費 4,000円 ●視察料 1,000円
- 昼食代 1,200円

■ 太陽光発電推進交流集会

- ①シンポジウム参加費 800円。
Zoom参加で紙ベースのレジュメ希望の方は
郵送料 270円
- ②ミニソーラーワークショップ 部材代 13,000円

■ 申し込み・振り込み方法

- 下記の申込書(または内容)にて、第1次分として5月17(土)までにFAXかメールなどでゼロの会事務局までお申し込み下さい。
- お申込みいただいた方には、事務局より請求書と郵便振込用紙をお送りします。郵便振込か郵貯口座への振り込みをお願いします。

申し込み先・振り込み先

原発ゼロの会・大阪 事務局

〒540-0026 大阪市中央区南本町2丁目1番19号
内本町松屋ビル10 370号 大阪から公害をなくす会 気付
電話 06-6949-8120
FAX 06-6949-8121
メールアドレス energy-bukai@genpatsuzero-osaka.com

●振り込み先

ゼロの会の郵便振替口座・郵便貯金口座
郵便振替 00900-8-201444
ゆうちょ銀行 記号 14060 番号 45436461
(口座名はどちらも「原発ゼロの会・大阪」です)

会場の大阪民医連周辺図

大阪民主医療機関連合会

大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル2階



最寄りの駅

地下鉄堺筋線・中央線の「堺筋本町駅」で下車し、⑨番または⑭番出口から徒歩3分です。

参加申し込み書 (必ず事前に予約をお願いします)

お名前					電話番号			
ご住所								
メールアドレス (Zoomの方は必須)								
参加講座 参加形態 (いずれかに○印を)	第1講 (5月28日)	第2講 (7月30日)	第3講 (9月24日)	第4講 (11月26日)				
	会場 Zoom	会場 Zoom	会場 Zoom	会場 Zoom				
紙ベースのレジュメ (いずれかに○印を)	希望 不要	希望 不要	希望 不要	希望 不要				
講座だけ、視察・県学会 だけ、あるいは飛びとび の参加もOKです。第1次 分として5月18日(日)まで にお申し込みください。	宝塚視察・見学会 (10月23日)	太陽光発電シンポ (9月13日:午前)	ミニソーラーづくり (9月13日:午後)	太陽光発電展示会 (9月13日:午後)				
	参加	会場 Zoom	参加	参加				
昼食 希望 不要	紙レジュメ 希望 不要	申込()セット						